

第3回芦屋市立中学校の休日部活動の地域移行推進会議

1 日時

令和6年12月18日（水） 15：00～16：30

2 場所

芦屋市役所北館4階 教育委員会室

3 出席者

（1）委員

大学関係者3名、中学校校長2名、保護者2名、市職員1名

（2）事務局

企画部国際文化推進室スポーツ推進課職員

教育部教育統括室社会教育推進課職員

教育部学校教育室学校支援課職員

4 会議次第

（1）開会

（2）教育部参事挨拶

（3）報告

① 教員向けアンケートの結果について（事務局より）

② 保護者説明会について

③ 今後のスケジュールについて

（4）質疑応答

（5）連絡依頼事項

（6）閉会

5 審議内容

教員向けアンケートの結果及び令和6年12月実施予定の市内小中学校保護者説明会の資料を基に、進捗状況の報告について事務局より説明を行い、委員より発言があった。一部抜粋し下記に記載する。

・地域クラブ活動は、地域全体として子供たちを支える形に進化していく必要があると考えられる。しかし、制度がまだ確立していないため、具体的な支援方法について見出すことができないこと。

・部活動の種類とその移行方法については、特に文化部（吹奏楽部、美術部など）に対し懸案事項が多くあり、子どもたちの居場所が失われるのではないかという不安がある。どのように子ども達の活動が維持されるのかが重要な課題である。

・部活動の地域展開は、芦屋市だけでのものではなく、国・県全体で進んでいるものなので、市としてもより力を入れて取り組むべき事柄である。